

血統表

ウィルテイクチャージ 栗毛 2010	Unbridled's Song 芦毛 1993	Unbridled	Fappiano	Mr. Prospector
				Killaloe
			Gana Facil	Le Fabuleux
				Charedi
	Trolley Song		Caro	フォルティノ
				Chambord
			Lucky Spell	Lucky Mel
				Incantation
	Take Charge Lady 鹿毛 1999	デヒア	Deputy Minister	Vice Regent
				Mint Copy
Sister Dot			Secretariat	
Felicita			Sword Game	
			Rubiano	Fappiano
				Ruby Slippers
ニーズヘッグ 鹿毛 2017	ヘニーヒューズ 栗毛 2003	ヘネシー	Storm Cat	Storm Bird
				Terlingua
		Meadow Flyer	Island Kitty	Hawaii
				T.C.Kitten
	リュウメイ 鹿毛 2005	コロナドズクエスト	Meadowlake	Hold Your Peace
				Suspicious Native
		ダイコーフリーマン	Shortley	Hagley
				Short Winded
	Fappiano : S4×S5, Mr. Prospector : S5×M5	スズノフロレンス	フォーティナイナー	Mr. Prospector
				File
Laughing Look			Damascus	
			Laughter	
コマンダーインチーフ			ダンシングブレーヴ	
			Slightly Dangerous	

種 牡 馬

ウィルテイクチャージ

- 2010年生 栗毛 米国産
- 競走成績 米21戦7勝
トラヴァースS (G1)、クラークH (G1)、BCクラシック (G1) 2着 エクリプス賞3歳牡馬チャンピオン
- 種牡馬成績 2015年に種牡馬入り。2023年から本邦にて供用中
- 【主な産駒】 There Goes Harvard (ハリウッドゴールドC)、Manny Wah (フィーニクスS)、ヘルシャフト (伏竜S)、フランスゴディナ (鋸山特別)



©Darley

ブルードメアサイアー

ヘニーヒューズ

- 2003年生 栗毛 米国産
- 競走成績 ヴォスバークS (G1)、キングズビショップS (G1)、サトウハチローS (G2)
- 主な産駒／母の父として：Monomoy Girl (BCディスタフ)、Carson's Run (サマーS)、Tamara (デルマーデビュータントS)／父として：Beholder (BCディスタフなどG1を11勝)、アジアエクスプレス (朝日杯FS、レパードS)、モーニン (フェブラリーS)、ワイドファラオ (かしわ記念)、タガノビューティー (JBCスプリント)、アランパローズ (全日本2歳優駿)

● 牧場コメント

産まれた時の第一印象は、初仔にしては十分なサイズがあり、良い仔が産まれたなと感じました。小さい頃から人が大好きで寄ってくる仔なので、可愛くて扱いやすいですね。成長過程も順調で、特に気になる点はありません。この世代の中でも一番大きく育っており、その大きな馬体と大きな蹄からは、将来どこまで大きくなるのか想像が膨らみます。一方、サイズが大きいたが仇となり仕上がりが遅くなる可能性を少し懸念しています。この仔は母ニーズヘッグに似て、自己主張がはっきりして結構我が強いところがあります。しかし、それが原因で扱いにくくて困ることはないです。放牧地では、人が近づいた際に他に邪魔をする馬がいないので、群れの中では中心にいる方だと思います。食欲も旺盛で、母親同様に飼料をよく食べます。父も母もダートの中距離で活躍した馬の配合ですし、この仔も将来的にはダートの中距離で活躍してくれることを期待しています。母親のように中央競馬で活躍してくれることを願っています。

(サンバウンテンファーム・小澤氏)

POINT

クラブ所属の母はJRAダートで3勝を挙げ、地方交流重賞にも参戦した。米国G1馬の父から受け継ぐダート適性も武器に、母を超える活躍に期待。

個体および検査情報

- ◎ノド内視鏡検査＝グレード1
グレード1：左右披裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。
- ◎レントゲン検査
前肢種子骨評価＝左 (外0、内0) 右 (外0、内0)
グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常
大腿骨ボーンシスト＝左 (所見なし)、右 (所見なし)
右前球節：内側種子骨がやや不整です。

- 獣医師コメント (カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師)
右前内側種子骨の不整は現状では許容範囲内であり、競走能力に大きな影響を与える可能性は低いと考えます。
※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は5月9日に行いました。
※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。

遺伝子検査

SP遺伝子検査
C:C 短距離適性
G:A 傾向=中

体高遺伝子検査

G:A 傾向=中

測尺

体高 154cm
胸囲 179cm
管囲 19.5cm

(2025年6月13日時点)※最新の馬体重はホームページをご参照ください。